

授業科目名	保育内容総論(2100605)		
時間割名	保育内容総論(33115)		
時間割担当	土谷長子		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	水・3		

授業の目標・概要

保育所保育指針を踏まえ、5領域の意義を知り、その展開について理解を深める。子どもの発達、保育の目標、保育内容が一体となった保育について構造的に理解を深める。子どもの生活全体を通して養護と教育我を一体的に展開することを具体的に理解する。

学習の到達目標

- ・主として保育所保育についての保育内容全般についての知識を理解し、説明できる。
- ・保育所保育における保育課程、指導計画について説明ができる。
- ・年齢（発達）に応じた指導計画の作成のポイントを理解し、指導計画を自分なりに立てることができる。

授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。

授業計画

- 第1回 保育所保育指針に基づく保育の基本を学ぶ
保育所保育指針の理解と就学前乳幼児の育ちについて学ぶ
- 第2回 保育の全体構造と保育内容
保育内容とは何か、どのように構成されているかを学ぶ
- 第3回 保育内容の歴史の変遷
保育内容を歴史の変遷から学ぶ
- 第4回 子ども理解と保育内容
遊びからとらえる保育内容、観察記録からとらえる
- 第5回 子ども理解と保育内容
生活からとらえる保育内容、生活習慣の記録からとらえる
- 第6回 子ども理解と保育内容
環境からとらえる保育内容
- 第7回 子ども理解と保育内容
発達からとらえる保育内容、個と集団の発達と保育内容
- 第8回 保育内容の展開
養護と教育が一体的に展開する保育、幼稚園教育要領と保育所保育指針
- 第9回 保育内容の展開
環境を通して行う保育
- 第10回 保育内容の展開
遊びによる総合的な保育
- 第11回 保育内容の展開
生活や発達の連続性に考慮した保育
- 第12回 保育内容の展開
家庭、地域、小学校との連携を踏まえた保育
- 第13回 保育の多様な展開
乳児保育、長時間保育
- 第14回 保育の多様な展開
特別な支援を必要とする子どもの保育、多文化共生の保育
- 第15回 保育の多様な展開 まとめ
今日的課題とまとめ

成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく（30％）。示した課題への取り組みについて評価する（30％）。学期末テストにおいて総合的な理解を確認する（40％）。

授業時間外の課題

- ・受講中に適宜ノートを執り、ノートそのものが参考資料となるようまとめておく。
- ・授業中に配布した資料については、ファイルし、整理しておく。
- ・日ごろから幼児へ関心をもち、やり取りなどを記録しておく。

メッセージ

保育内容関係の科目を通して身につけたことを、保育課程(カリキュラム)の中で展開する力を身につけていきます。子どもたちとともに過ごすための計画を考えることは楽しいと思えるよう、取り組んでいきましょう。

教材・教科書

新 保育士養成講座編纂委員会編 「保育内容総論」 全国社会福祉協議会 （新 保育士養成講座第11巻）

参考書

保育所保育指針解説
幼稚園教育要領解説